

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	個性がひかる学びと文化創造のまちづくり								
(2)	総合計画の体系	第	04	章	個性がひかる学びと文化創造のまちづくり					
		第	00	節						
		第	00	細節						
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		27年度決算額		28年度決算見込額		29年度予算額		
		事業費(A)		0		0		0		
		従事職員数		0.15 人		0.15 人		0.15 人		
		所要人件費(B)		1,206		1,186		1,208		
		総事業費(A+B)		1,206		1,186		1,208		
		財源内訳	収入	国庫支出金	0		0		0	
				府支出金	0		0		0	
				その他	0		0		0	
			市負担	地方債	0		0		0	
				その他	0		0		0	
一般財源	1,206			1,186		1,208				

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	27年度実績	28年度実績	29年度計画
指標内容	数値目標になじまないため、設定は困難である。	目標値 (単位:)	0.00	0.00	0.00
		実績値 (単位:)	0.00	0.00	/
目標値の積算方法		達成度(%)	0.0	0.0	/
指標内容		目標値 (単位:)	0.00	0.00	0.00
		実績値 (単位:)	0.00	0.00	/
目標値の積算方法		達成度(%)	0.0	0.0	/

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

本市の教育振興基本計画である「わが都市すいたの教育ビジョン」において、本市のめざす教育の目標や方向性を周知し、掲げる教育理念、教育目標の実現を図ることは重要であり、施策への貢献度は非常に高い。また、市民との相互信頼関係を築くために、教育情報を積極的に提供していくことも重要であり、貢献度は非常に高いと考える。

旧北千里小学校跡地の今後については計画が明らかになっていないため、具体的な行動は実施されていない。しかし、旧北千里小学校の存在を地域住民の記憶に刻むためにも、跡地の処遇が明らかになる際には、関係機関との協議をしていく必要がある。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	教育ビジョン策定事業	教育政策室	00844	全部	大	20	20	12	20	16	88	継続
2	教育広報発行事業	教育政策室	01332	全部	大	16	18	18	20	18	90	継続
3	北千里小学校メモリアル室整備事業	教育政策室	01333	全部	小	12	12	10	12	10	56	継続
4											0	
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		教育ビジョン策定事業は本市の目標や方向性を示し、教育施策に取り組み、教育行政の推進に必要な非常に重要な事業であるため、最も順位を高く設定した。次点として、広報を通じて、前述した本市の教育施策を明らかにし、市民との相互信頼関係を築く教育発行事業が重要であると考え、順位づけした。										